

## 口腔アセスメントシートの比較にみる歯科衛生士による

### 口腔ケア技術講習後の看護師の技術変化の考察

今回京都府立医科大学附属北部医療センター看護部では、看護師の口腔ケア技術に関する研究「口腔アセスメントシートの比較にみる歯科衛生士による口腔ケア技術講習後の看護師の技術変化の考察」を実施いたします。そのため、過去に京都府立医科大学附属北部医療センターC4 病棟にご入院された患者様の診療録を過去にさかのぼって調査させていただきたいと考えています。

実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

#### ・ 研究の目的

高齢化社会の進行とともに、口腔ケアに介助を要する患者様は増加傾向にあり、また口腔内の汚染も強い傾向にあります。口腔内汚染の強い患者様における口腔ケアは専門性の高い知識が必要です。本研究において歯科衛生士による技術講習を行うことで、看護師の技術向上が見込まれ、患者様の口腔内の汚染の改善が期待されます。技術向上が明らかとなった点については歯科衛生士による講義内容をもとに院内マニュアル改定に貢献し、残存した課題はケア介入方法を検討する示唆を得ることが出来るものと考えています。

#### ・ 対象となる方について

京都府立医科大学附属北部医療センターにご入院された患者様で、口腔ケア全介助の方には当院で運用している口腔アセスメントを導入しております。その結果で口腔内の汚染が強いと判断された方が対象となります。

#### ・ 研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から 2026 年 3 月 31 日

#### ・ 方法

口腔アセスメントを導入した患者様のうち、口腔内の汚染が強いと判断された患者様の日常診察から得られる臨床データを収集させていただき、勉強会前後の口腔アセスメントシートの比較検討を行います。

#### ・ 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：医学倫理審査委員会承認日。(2025 年 7 月 1 日)

・ **研究に用いる試料・情報について**

情報：入院中に取得した口腔アセスメントシート 等

・ **個人情報の取り扱いについて**

患者さんのカルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者（京都府立医科大学附属北部医療センターC4病棟 村岡 宏城）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・ **研究組織**

研究責任者

京都府立医科大学附属北部医療センターC4病棟 村岡 宏城

研究担当者

京都府立医科大学附属北部医療センターC4病棟・小谷 多津枝 浅井 義之 齋藤順子

研究代表（統括）者

京都府立医科大学附属北部医療センター C4病棟看護師長 齋藤順子

**お問合せ先**

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2026年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先

京都府立医科大学付属北部医療センター

職・氏名 看護師・村岡 宏城 電話 0772-46-3371

対応可能時間：月曜日から金曜日 9:00-17:00